

いくの防災デー（全校）

9月8日（金）、いくの防災デーがありました。

午前中は学部別にプログラムを組んで、学習を行いました。

- ・小学部では、防災に関する動画を見たり、防災工作として、新聞紙でスリッパづくり。
- ・中学部では、生野消防署から職員の方をお招きし、水消火器の使用体験・煙中避難体験・心肺蘇生の講習。
- ・高等部では、応急手当の方法、実体験や紙食器づくり、さまざまな災害が起きる前の備えについてクイズ形式での学習

体育館では、本校で保存している防災グッズの見学・体験などを行いました。

ご協力いただいたPTAのみなさま、ありがとうございました。



給食では、被災時の食事を想定し、レトルトパックのシチューなどを実際に食べてみました。



午後は、地震と津波を想定した避難訓練を行いました。

みんな、放送をよく聞いて、周りの人と一緒に避難できました。

最後に、クラスごとに一日の振り返りをし、それぞれ印象的だったことを伝えあいました。一日を通して、いろんな側面から防災・被災時のことを体験し、考えた日になったと思います。この日の体験を忘れずに、いざというときの行動ができるようにしていきましょう。